

令和 7 年度

第 1 回 高崎市箕郷地域振興協議会 次第

日 時 : 令和 7 年 7 月 2 3 日 (水)
午後 1 時 3 0 分～

場 所 : 箕郷公民館 1 階 中会議室

1 開 会

2 挨 拶

3 議 事

① 箕郷地域に関わる事業報告について

② 箕郷地域のまちづくりに関する意見について

4 閉 会

〈配布資料〉

資料 1 箕郷地域に関わる事業報告一覧

資料 2 箕郷地域のまちづくりに関する意見一覧

参考資料 令和 7 年度 当初予算の概要

箕郷地域に関わる事業報告一覧

ページ	事業名	所属 (支所)
1～3	箕輪城跡保存整備事業	教育部文化財保護課 (箕郷支所地域振興課)
4	箕郷地域住民センター設置事業	総務部企画調整課 (箕郷支所地域振興課)
5	箕郷多目的運動場(仮称)整備事業	総務部スポーツ課 (箕郷支所地域振興課)
6	箕郷地域のイベント実施状況等	箕郷支所産業課 箕郷支所地域振興課

箕郷地域に関わる事業報告書

事務事業名	箕輪城跡保存整備事業	所属 (支所)	教育部 文化財保護課 (箕郷支所地域振興課)
実施期間	平成5年度～全期	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対 象	遺跡の環境整備と遺構復元		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
国指定史跡箕輪城跡を適切に保存・管理するとともに、市民共有の文化的・歴史的遺産として活用を図る。	市民共有の文化的・歴史的遺産である箕輪城跡を後世に伝えて行くとともに、史跡公園として広く活用を図るため、整備を行う。	史跡指定面積 昭和 62 年度 平成 5 年度～ 平成 15 年度 平成 19 年度 平成 21 年度 平成 23 年度～	約 21ha 史跡指定 公有地化 基本計画策定 発掘調査報告 基本設計 整備工事

【事業実績】

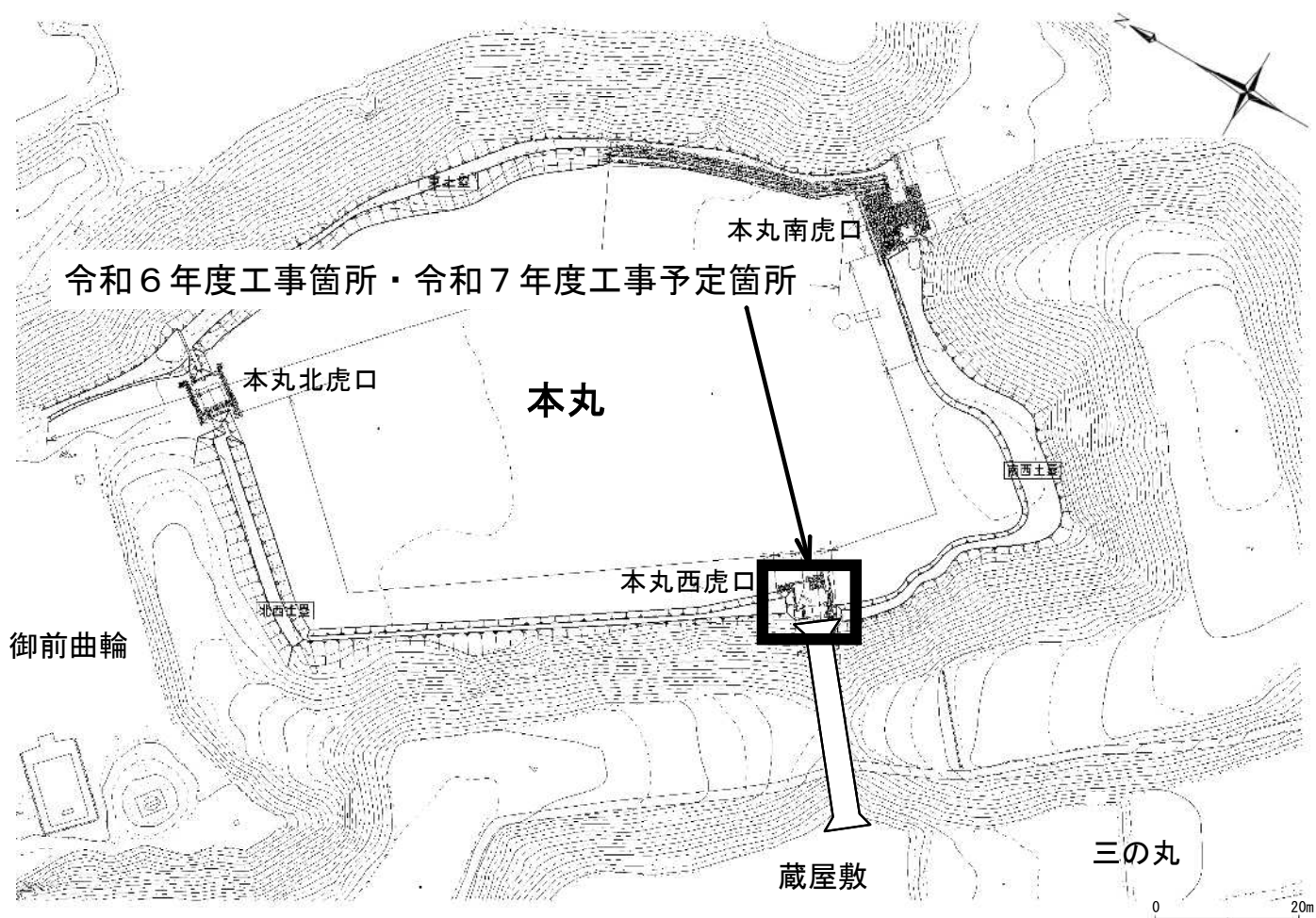
区分 (千円)	現計 予算額	決算見込額	令和6年度事業実績
合計	67,399	66,842	・本丸西虎口等整備工事成果説明会 令和6年5月18日開催 ・本丸地区整備工事 本丸西虎口門復元工事
国	27,388	27,388	
県	0	0	
地方債	23,400	23,400	
その他	0	0	
一般	16,611	16,054	

【事業予定】

区分 (千円)	当初予算額	令和7年度事業予定
合計	67,436	・本丸地区整備工事 本丸西虎口門復元工事 ・史跡地の公有地化
国	34,434	
県	7,983	
地方債	16,700	
その他	0	
一般	8,319	



箕輪城跡保存整備事業位置図



箕輪城跡本丸地区整備工事位置図



本丸西虎口門復元工事箇所（西から）

箕郷地域に関わる事業報告書

事務事業名	箕郷地域住民センター設置事業	所属 (支所)	総務部企画調整課 (箕郷支所地域振興課)
実施期間	平成20年度～全期	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対 象			
実施目的	具体的手段	そ の 他	
地域住民のコミュニティ活動の拠点となる住民センターを整備することにより、地域づくりの推進を図る。	防衛省の特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用し、地区集会所を整備する。		

【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算 見込額	令和6年度事業実績
合計	60,212	60,212	第14区地区集会所新築工事 第14区地区集会所解体工事
国	56,738	56,738	
県	0	0	
地方債	0	0	
その他	0	0	
一般	3,474	3,474	

【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	令和7年度事業予定
合計		
国		
県		
地方債		
その他		
一般		

箕郷地域に関わる事業報告書

事務事業名	箕郷多目的運動場(仮称)整備事業	所属 (支所)	総務部スポーツ課 (箕郷支所地域振興課)
実施期間	令和5年度～令和10年度	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対 象			
実施目的	具体的手段	そ の 他	
西毛広域幹線道路の開通により、交流人口の増加が見込まれること、また、既存スポーツ施設の稼働率が高く、施設整備へのニーズが高まっていることから、誰もが気軽にスポーツに親しめる運動場を整備し、地域の活性化を図る。	みさと芝桜公園の隣接地に、防災拠点機能を兼ね備えた多目的運動場を整備する。		

【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算 見込額	令和6年度事業実績
合計	19,933	19,933	箕郷多目的運動場(仮称)実施設計業務委託
国	11,425	11,425	
県	0	0	
地方債	4,200	4,200	
その他	0	0	
一般	4,308	4,308	

【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	令和7年度事業予定
合計	159,600	箕郷多目的運動場(仮称)造成工事等
国	38,062	
県	0	
地方債	98,500	
その他	0	
一般	23,038	

箕郷地域に関わる事業報告書

事務事業名	箕郷地域のイベント実施状況等	所属 (支所)	箕郷支所 産業課 (箕郷支所 地域振興課)
実施期間	令和7年度	事業の種類	ソフト事業

【事業概要】

対 象			
実施目的	具体的手段	そ の 他	
地域の施設を活用してイベントを開催することにより、地域住民の交流を図るとともに、地域の活性化に寄与する。	地域の施設や公園を利用。地域住民が中心となった実行委員会が主催。	(箕郷支所 地域振興課) みのわの里のきつねの嫁入り 箕輪城まつり (箕郷支所 産業課) みさと芝桜まつり 箕郷ふるさと祭り みさと梅まつり	

【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算 見込額	令和6年度事業実績
合計	18,581	18,023	みさと芝桜まつり 4/6(土)～5/5(日) みさと芝桜公園で開催。約 26,000 人の来場者。
国	0	0	箕郷ふるさと祭り 7/28(日) ふれあい公園で開催。約 14,500 人の来場者。
県	0	0	みのわの里のきつねの嫁入り 10/6(日) 箕郷支所、ふれあい公園で開催。約 3,500 人の来場者。
地方債	0	0	箕輪城まつり 10/27(日) 箕輪小学校、箕輪城跡で開催。約 4,500 人の来場者。
その他	0	0	みさと梅まつり 2/23(日)～3/23(日) 箕郷梅林で開催。約 36,000 人の来場者。
一般	18,581	18,023	

【事業予定及び事業進捗状況】

区分 (千円)	当初 予算額	令和7年度事業予定及び事業進捗状況
合計	18,697	みさと芝桜まつり 4/9(水)～5/5(月) みさと芝桜公園で開催。約 24,000 人の来場者。
国	0	箕郷ふるさと祭り 8/3(日) ふれあい公園で開催予定。
県	0	みのわの里のきつねの嫁入り 10/5(日) 箕郷支所、ふれあい公園で開催予定。
地方債	0	箕輪城まつり 10/26(日) 箕輪小学校、箕輪城跡で開催予定。
その他	0	みさと梅まつり 2月下旬～3月下旬 箕郷梅林で開催予定。
一般	18,697	

箕郷地域のまちづくりに関する意見一覧

箕郷支所 地域振興課

■ 箕郷地域のまちづくりに関する意見

内容区分	意 見	回 答
1. 夏季に実施される地域イベントについて	近年、夏季の猛暑に加えて線状降水帯の発生による激しい豪雨、ゲリラ豪雨、降雹など気象変動による様々な悪影響が多く見られ、年を追うごとに激化をたどっているように感じる。 これらの気象変動は人体、人命に影響を与える危険を有していると考ええる。 こういった状況を踏まえて、夏場に地域で行われるイベントの開催にあたって、そのリスクや対策、特に熱中症対策の重要性について、地域住民や関係団体に対して周知していくことが必要だと考えるが、市の取り組みについてお聞きしたい。	気候変動に伴う、近年の猛暑やゲリラ豪雨等の荒天によるイベント中止のリスクを避けるねらいから、大小さまざまな夏のイベントにおいて、会場も含めた内容や開催日程の見直しが各地で進められている。 一方、イベントや伝統行事などの特性上『夏に開催してこそ』という声もあるなど、日程変更等が難しいケースもあると承知している。 しかしながら、熱中症は重症化するとまれではあるが、重い後遺症を残すことや、さらには死に至る可能性もあるということから、多くの人が集まる夏季のイベント等における熱中症対策の重要性が非常に高まってきている。 その対策の一例として、箕郷地域の夏の最大イベント「箕郷ふるさと祭り」では、開催時間や内容に関し、熱中症対策の視点から協議を重ね、開会式の時間の繰り下げや場内アナウンス、張り紙の掲示により、熱中症対策を呼び掛けている。 昨年からは休憩スペースや抽選会の待機列などへのミストシャワーの設置に加え、リヤカーで会場内を巡回し、来場者やスタッフへ麦茶や箕郷特産品の梅干しを無料で配布した。 また、会場内で熱中症や怪我などが発生した場合、応急処置等が迅速に行えるよう、冷風機を備えた救護テントに看護師2名、保健師2名を配置している。

■ 箕郷地域のまちづくりに関する意見

内容区分	意 見	回 答
		今年度も自作の自立式の簡易ミストシャワーを増設するなど、スタッフ関係者の創意工夫による熱中症対策に取り組んでいるところである。 夏季のイベント等における熱中症発生リスクは常に存在するが、開催環境や運営改善により、リスクや被害を最小限と出来るものと考えてるので、引き続きしっかり取り組むとともに、これら実績や環境省環境保健部環境安全課作成の『夏季のイベントにおける熱中症対策ガイドライン2020』などの熱中症対策の参考となる資料について、地域の各種イベント開催時の対策の参考となるよう区長会や関係団体等に機会を捉え、情報共有を図っていきたいと考える。

■ 箕郷地域のまちづくりに関する意見

内容区分	意 見	回 答
2. 耕作放棄の防止策について	耕作放棄された農地では、野生動物の住処になるほか、草木が生い茂り、歩行者や車両通行の妨げになっている場所がある。 住民が安心して、安全に暮らすことができる地域になるために、どのような防止対策が実施されているか。	荒廃農地は、野生鳥獣や病虫害の住処になるなど、周辺農地での営農や住環境への悪影響が問題となっており、その解消とともに発生防止に向けた取組は大変重要であると認識している。 荒廃農地の解消は、費用も含め多くの時間や労力、地域の協力も必要であることから、継続的かつ長期的な視点も踏まえ取り組む必要があるものと考えている。 本市では令和3年度に市単独事業の農地再生推進事業を創設し、積極的な荒廃農地の再生に努め、令和3年度から6年度の4年間で、市全体で53.5ヘクタール、内箕郷地域で9.7ヘクタールの荒廃農地が再生された。 なお、この他にも、箕郷地域では中山間地域等直接支払交付金制度を3集落が活用し、荒廃農地等の発生抑制に取り組んでいる。 また、農地を次の世代に着実に引き継いでいくため、農地の集約化等の実現に向け将来地域の農地を誰が利用し、どうまとめていくのか、また農地を含め地域農業をどのように維持、発展していくのかを地域の関係者が協議の場において一体となって話し合い、地域農業の将来の在り方と10年後の農地の利用者を示した目標地図から成る計画、『地域計画』が今年3月に策定された。 荒廃農地対策は、その解消と発生防止の取組を両輪で進め、地域・集落における今後の農地利用と担い手についてしっかりと協議し

■ 箕郷地域のまちづくりに関する意見

内容区分	意 見	回 答
		ていくことが重要となるため、農地再生推進事業等の事業の活用を推進し荒廃農地の解消とその発生抑制に取り組むとともに、「地域計画」での話し合いにより、農地の有効活用を進めていきたい。

令和7年度
(2025年度)

当初予算の概要

◇ 予算規模	1
◇ 一般会計予算の概要	2
1 歳入	
2 歳出(目的別)	
3 歳出(性質別)	
4 その他の資料	
◇ 【令和7年度当初予算の主要事業】	7

予 算 規 模

・ 一般会計 1,647億円（前年度対比△2.1％）

- ・ 特別会計 797億9,572万円（前年度対比＋2.5％）
- ・ 水道事業会計 104億1,836万円（前年度対比＋2.1％）
- ・ 公共下水道事業会計 146億8,780万円（前年度対比＋5.3％）
- ・ 総予算 2,696億188万円（前年度対比△0.3％）

<各会計別予算>

会 計 別	令和 7 年度 予算 額	令和 6 年度 予算 額	増減率
一 般 会 計	1,647 億 0 万円	1,682 億 9,000 万円	△ 2.1
特 別 会 計	797 億 9,572 万円	778 億 4,825 万円	2.5
国民健康保険事業特別会計	336 億 7,345 万円	341 億 152 万円	△ 1.3
介護保険特別会計	394 億 1,453 万円	371 億 8,426 万円	6.0
牛伏ドリームセンター事業特別会計	1 億 2,820 万円	1 億 2,533 万円	2.3
母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計	1 億 870 万円	1 億 3,991 万円	△ 22.3
後期高齢者医療特別会計	63 億 7,987 万円	61 億 8,758 万円	3.1
農業集落排水事業特別会計	9,096 万円	1 億 966 万円	△ 17.0
小 計	2,444 億 9,572 万円	2,461 億 3,825 万円	△ 0.7
水道事業会計	104 億 1,836 万円	102 億 434 万円	2.1
公共下水道事業会計	146 億 8,780 万円	139 億 4,962 万円	5.3
合 計	2,696 億 188 万円	2,702 億 9,221 万円	△ 0.3

※万円未満四捨五入。計欄の予算額と各会計の予算額の合計は一致しません。

一般会計は2.1％の減

主な新規・拡大事業

- ・ 踏切保安設備整備事業補助金 0.6億円（新規）
- ・ 住まいの防犯対策補助金 0.1億円（新規）
- ・ 外国人住民にやさしい街づくり事業 0.1億円（新規）
- ・ 箕郷多目的運動場（仮称）整備 1.6億円（＋1.1億円）
- ・ 放課後児童クラブの充実 11.4億円（＋2.2億円）
- ・ 児童相談所準備経費 1.2億円（新規）
- ・ ビジネス立地奨励金 5.4億円（＋5.0億円）
- ・ 榛名湖上ステージ整備 1.0億円（＋0.8億円）
- ・ 牛伏山を花で囲むプロジェクト 0.4億円（＋0.3億円）
- ・ 豊岡だるま駅設置事業 8.6億円（＋5.5億円）
- ・ 高崎駅東口栄町地区第一種市街地再開発 8.1億円（＋5.8億円）
- ・ スマートＩＣ周辺整備 1.0億円（＋1.0億円）
- ・ 学校体育館への空調設備設置 4.9億円（＋3.6億円）
- ・ 公共施設の照明ＬＥＤ化工事 1.7億円（＋1.5億円）
- ・ 給食費の一部無償化（第一子：1割軽減、第二子以降：無償化）
- ・ 学校給食室への空調設備設置 0.7億円（＋0.3億円）

主な終了・縮小事業

- ・ 高浜クリーンセンター建設事業 終了（△106.1億円）
- ・ 児童相談所整備事業 縮小（△10.1億円）
- ・ 商工業融資資金預託金 縮小（△29.5億円）
- ・ 小中学校トイレ洋式化工事 終了（△1.2億円）

特別会計は2.5％の増

- ・ 国民健康保険事業特別会計 保険給付費の減額
- ・ 介護保険特別会計 介護サービス給付費等の増額
- ・ 後期高齢者医療特別会計 保険給付費負担金の増額

一般会計予算の概要

1 歳入

(単位：千円、%)

区 分	令和7年度		令和6年度		増 減 額	増減率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
1 市 税	66,739,753	40.5	62,999,213	37.4	3,740,540	5.9
2 地方譲与税	1,309,025	0.8	1,341,375	0.8	△ 32,350	△ 2.4
3 利子割交付金	54,000	0.0	16,000	0.0	38,000	237.5
4 配当割交付金	400,000	0.3	280,000	0.2	120,000	42.9
5 株式等譲渡所得割交付金	720,000	0.4	210,000	0.1	510,000	242.9
6 法人事業税交付金	1,200,000	0.7	1,010,000	0.6	190,000	18.8
7 地方消費税交付金	10,000,000	6.1	9,700,000	5.8	300,000	3.1
8 ゴルフ場利用税交付金	90,000	0.1	110,000	0.1	△ 20,000	△ 18.2
9 環境性能割交付金	210,000	0.1	170,000	0.1	40,000	23.5
10 国有提供施設等所在市町村助成交付金	24,887	0.0	26,279	0.0	△ 1,392	△ 5.3
11 地方特例交付金	410,001	0.3	1,924,919	1.1	△ 1,514,918	△ 78.7
12 地方交付税	14,900,000	9.1	14,500,000	8.6	400,000	2.8
うち普通交付税	13,000,000	7.9	12,600,000	7.5	400,000	3.2
13 交通安全対策特別交付金	70,000	0.0	80,000	0.0	△ 10,000	△ 12.5
14 分担金及び負担金	329,738	0.2	364,201	0.2	△ 34,463	△ 9.5
15 使用料及び手数料	2,522,247	1.5	2,531,848	1.5	△ 9,601	△ 0.4
16 国庫支出金	27,987,365	17.0	25,878,523	15.4	2,108,842	8.1
17 県支出金	12,310,722	7.5	11,228,631	6.7	1,082,091	9.6
18 財産収入	286,606	0.2	277,601	0.2	9,005	3.2
19 寄附金	750,006	0.5	210,005	0.1	540,001	257.1
20 繰入金	5,824,835	3.5	6,783,174	4.0	△ 958,339	△ 14.1
うち財政調整基金繰入金	2,850,000	1.7	4,300,000	2.6	△ 1,450,000	△ 33.7
21 繰越金	1	0.0	1	0.0	-	-
22 諸収入	15,211,514	9.2	17,915,530	10.7	△ 2,704,016	△ 15.1
23 市 債	3,349,300	2.0	10,732,700	6.4	△ 7,383,400	△ 68.8
うち臨時財政対策債	-	-	800,000	0.5	△ 800,000	皆減
合 計	164,700,000	100.0	168,290,000	100.0	△ 3,590,000	△ 2.1

- ◆ 市税は、667億3,975万円を計上しました。市民税個人は、企業の賃上げや定額減税の縮小に伴う影響により12.2%増の239億7,720万円、市民税法人は、企業の業績見込み及び景気の緩やかな回復基調の継続を見込み前年度対比5.6%増の62億8,978万円、固定資産税は、企業の設備投資などが増加傾向にあることから前年度対比2.8%増の270億2,236万円を見込みました。
- ◆ 株式等譲渡所得割交付金は、地方財政計画を勘案し、前年度対比242.9%増の7億2,000万円を見込みました。
- ◆ 地方消費税交付金は、消費の伸びや実績等を勘案し、前年度対比3.1%増の100億円を見込みました。
- ◆ 地方特例交付金は、定額減税減収補填特例交付金の減小に伴い、前年度対比78.7%減の4億1,000万円を見込みました。
- ◆ 普通交付税は、令和6年度の実績額に地方財政計画を勘案し、前年度対比3.2%増の130億円を見込みました。
- ◆ 基金繰入は、財政調整基金から28.5億円(前年度43億円)、減債基金から16.7億円(前年度12億円)のほか、ふるさと応援基金から10.5億円(前年度3億円)等を計上しました。
- ◆ 市債は、高浜クリーンセンター建設、児童相談所整備及び労使会館建設などの建設等事業債が減少となることや、地方財政計画を踏まえ臨時財政対策債の発行を見込まないことなどから、前年度対比68.8%減の33億4,930万円を計上しました。

2 歳出(目的別)

(単位：千円、%)

区 分	令和 7 年度		令和 6 年度		増 減 額	増減率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
1 議会費	672,945	0.4	670,868	0.4	2,077	0.3
2 総務費	17,881,245	10.9	16,285,235	9.7	1,596,010	9.8
3 民生費	70,381,108	42.7	63,886,278	38.0	6,494,830	10.2
4 衛生費	10,707,695	6.5	20,754,280	12.3	△ 10,046,585	△ 48.4
5 労働費	254,708	0.1	1,158,179	0.7	△ 903,471	△ 78.0
6 農林水産業費	1,801,732	1.1	1,802,547	1.1	△ 815	△ 0.0
7 商工費	15,241,474	9.2	17,943,901	10.7	△ 2,702,427	△ 15.1
8 土木費	12,775,576	7.8	11,714,473	6.9	1,061,103	9.1
9 消防費	4,722,602	2.9	4,614,846	2.7	107,756	2.3
10 教育費	16,083,447	9.8	15,193,220	9.0	890,227	5.9
11 災害復旧費	6	0.0	6	0.0	-	-
12 公債費	13,877,462	8.4	13,966,167	8.3	△ 88,705	△ 0.6
13 予備費	300,000	0.2	300,000	0.2	-	-
合 計	164,700,000	100.0	168,290,000	100.0	△ 3,590,000	△ 2.1

- ◆ 総務費は、定年の引上げなどの影響で退職手当が減少する一方、ふるさと納税の増加に伴う基金への積立金や返礼品のための消耗品費等の増加により前年度対比15億9,601万円、9.8%の増額となっています。
- ◆ 民生費は、児童相談所整備事業などが減少する一方、子どものための教育・保育給付費、障害福祉費の増加や児童手当の拡充の通年化などにより、前年度対比64億9,483万円、10.2%の増額となっています。
- ◆ 衛生費は、新型コロナウイルス感染症予防接種などにより増加する一方、高浜クリーンセンター建設事業などの減少により、前年度対比100億4,659万円、48.4%の減額となっています。
- ◆ 労働費は、労使会館建設事業などの減少により、前年度対比9億347万円、78.0%の減額となっています。
- ◆ 商工費は、ビジネス立地奨励金や榛名湖温泉ゆうすげ空調設備更新工事などが増加する一方、金融機関への預託金などの減少により、前年度対比27億243万円、15.1%の減額となっています。
- ◆ 土木費は、宮元町第二地区優良建築物等整備などが減少する一方、豊岡だるま駅設置事業や高崎駅東口栄町地区第一種市街地再開発などの増加により、前年度対比10億6,110万円、9.1%の増額となっています。
- ◆ 消防費は、災害対策用電気自動車等の購入費が減少となる一方、吉井方面隊第1分団詰所改築工事や高崎市・安中市消防組合負担金などの増加により、前年度対比1億776万円、2.3%の増額となっています。
- ◆ 教育費は、学校体育館空調設備設置工事や高崎経済大学への運営費交付金などの増加により、前年度対比8億9,023万円、5.9%の増額となっています。

3 歳出(性質別)

- ・ 人件費、扶助費、公債費の義務的経費… 8 4 5 億 9, 2 7 9 万円、前年度対比 8. 1 %の増
- ・ 建設事業などの投資的経費… 1 0 4 億 5, 6 5 5 万円、前年度対比 4 8. 5 %の減

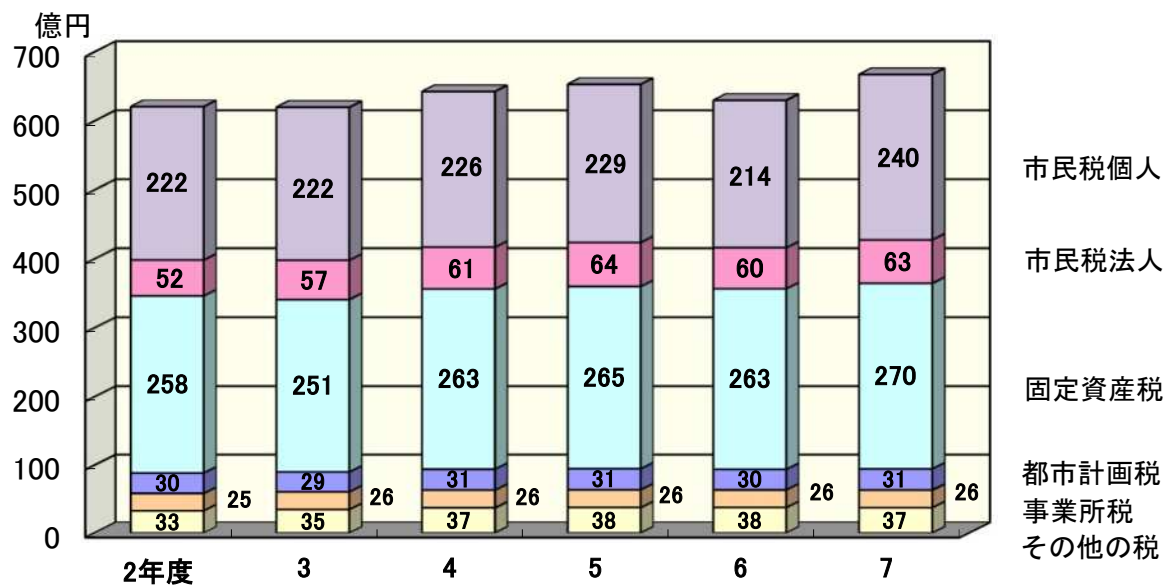
(単位：千円、%)

区 分	令和 7 年度		令和 6 年度		増 減 額	増減率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
(1) 義務的経費	84, 592, 791	51. 4	78, 253, 633	46. 5	6, 339, 158	8. 1
① 人件費	26, 061, 380	15. 8	25, 265, 107	15. 0	796, 273	3. 2
② 扶助費	44, 653, 949	27. 1	39, 022, 359	23. 2	5, 631, 590	14. 4
③ 公債費	13, 877, 462	8. 5	13, 966, 167	8. 3	△ 88, 705	△ 0. 6
(2) 投資的経費	10, 456, 553	6. 3	20, 302, 715	12. 1	△ 9, 846, 162	△ 48. 5
① 普通建設事業	10, 456, 547	6. 3	20, 302, 709	12. 1	△ 9, 846, 162	△ 48. 5
補助事業	4, 019, 326	2. 4	12, 165, 820	7. 2	△ 8, 146, 494	△ 67. 0
単独事業	6, 110, 570	3. 7	7, 871, 739	4. 7	△ 1, 761, 169	△ 22. 4
県営事業負担金	326, 651	0. 2	265, 150	0. 2	61, 501	23. 2
② 災害復旧事業	6	0. 0	6	0. 0	－	－
(3) その他経費	69, 650, 656	42. 3	69, 733, 652	41. 4	△ 82, 996	△ 0. 1
① 物件費	24, 985, 452	15. 2	23, 353, 139	13. 9	1, 632, 313	7. 0
② 補助費等	21, 667, 480	13. 1	20, 949, 803	12. 4	717, 677	3. 4
③ 貸付金	11, 308, 081	6. 9	14, 394, 437	8. 5	△ 3, 086, 356	△ 21. 4
④ 繰出金	9, 554, 153	5. 8	9, 263, 551	5. 5	290, 602	3. 1
⑤ その他	2, 135, 490	1. 3	1, 772, 722	1. 1	362, 768	20. 5
合 計	164, 700, 000	100. 0	168, 290, 000	100. 0	△ 3, 590, 000	△ 2. 1

- ◆ 人件費は、退職手当が減少する一方、国勢調査や職員数の増加、職員の給与改定に伴う影響などにより、前年度対比7億9,627万円、3.2%の増額となっています。
- ◆ 扶助費は、障害福祉費や生活保護費の増加、児童手当の拡充の通年化、保育所等への給付費の増加などにより、前年度対比56億3,159万円、14.4%の増額となっています。
- ◆ 普通建設事業は、学校体育館への空調設備設置工事費などが増加する一方、高浜クリーンセンター建設工事費、児童相談所整備及び労使会館建設工事費などが減少するため、前年度対比98億4,616万円、48.5%の減額となっています。
- ◆ 物件費は、物価高騰や人件費の上昇による委託費などへの影響や新型コロナウイルス感染症予防接種などの増加により、前年度対比16億3,231万円、7.0%の増額となっています。
- ◆ 補助費等は、中小企業経営安定化助成金などが減少する一方、後期高齢者医療広域連合への負担金、ビジネス立地奨励金や高崎経済大学への運営費交付金などの増加により、前年度対比7億1,768万円、3.4%の増額となっています。
- ◆ 繰出金は、国民健康保険事業特別会計などへの繰出金が減少する一方、介護保険特別会計における保険給付費の増加などにより、前年度対比2億9,060万円、3.1%の増額となっています。

4 その他の資料

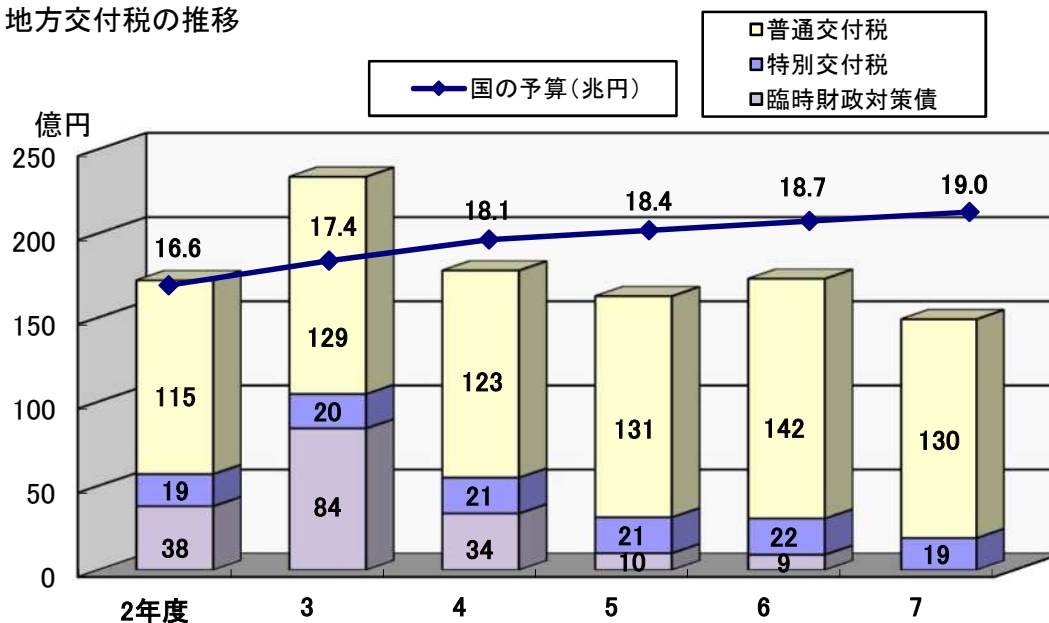
(1) 地方税の推移(見込み)



※2年度から5年度までは決算額

※6・7年度は当初予算額

(2) 地方交付税の推移

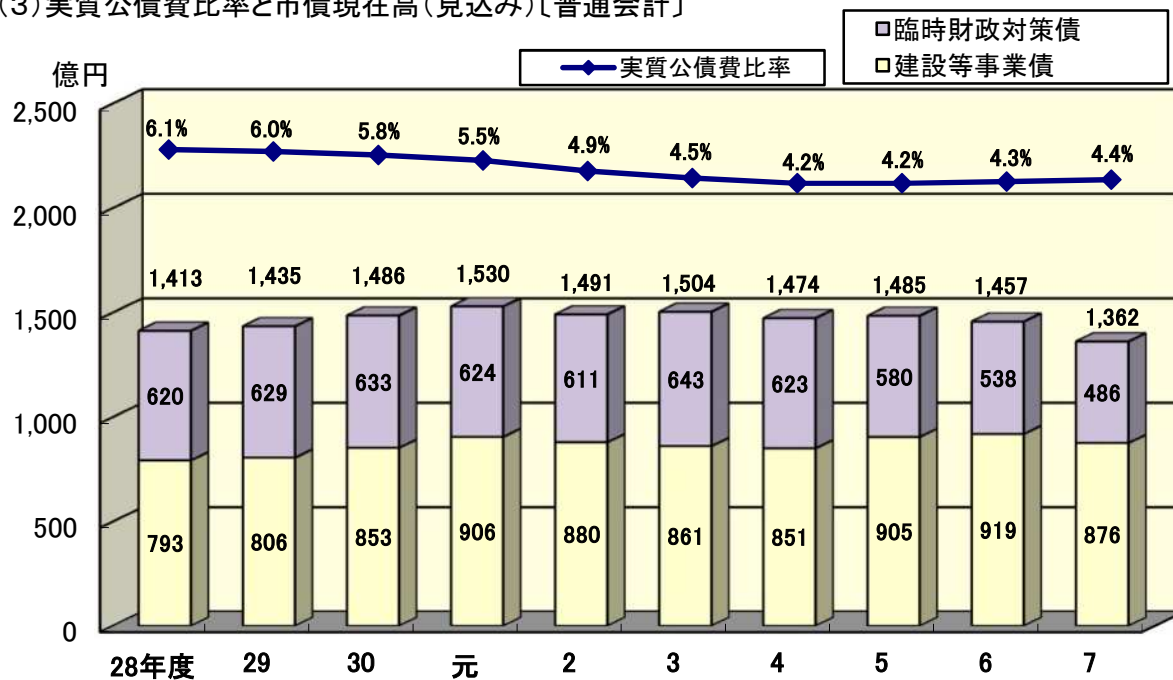


※2年度から5年度までは決算額

※6年度は決算見込額

※7年度は当初予算額

(3) 実質公債費比率と市債現在高(見込み)[普通会計]

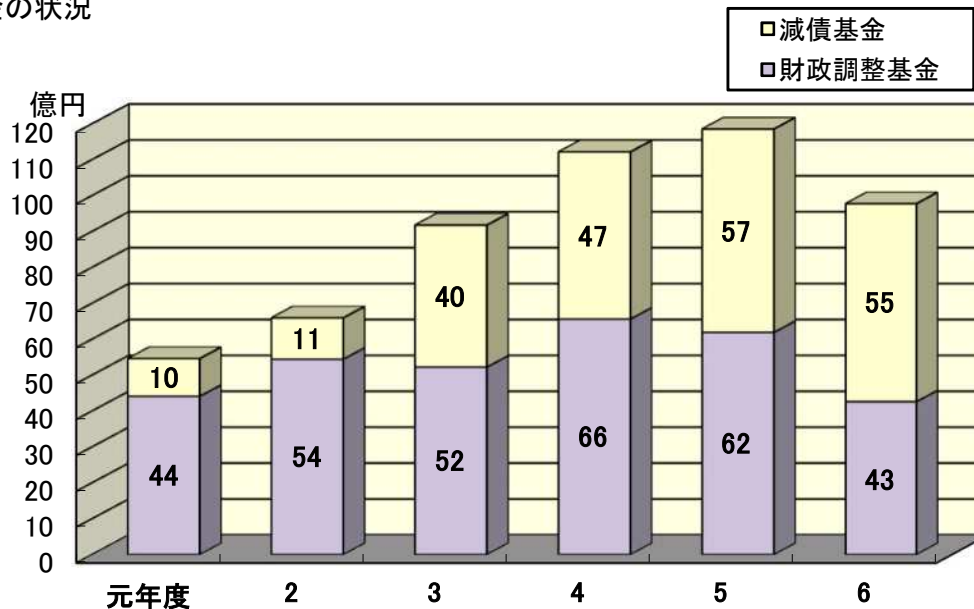


※28年度から5年度までは決算額

※6年度は決算見込額

※7年度は6月補正時での推計値

(4) 基金の状況



※元年度から5年度までは決算額

※6年度は決算見込額

※元年度に財政調整基金が減少しているのは、台風19号被害への対応によるもの。

※後年度の臨時財政対策債の償還金として交付税措置された金額を、3年度(約23.0億円)、5年度(約4.1億円)及び6年度(約5.5億円)に減債基金への積立を行っている。

【令和7年度当初予算の主要事業】

《教育と人づくり》

事業概要	予算額
(1) くらぶち英語村運営事業 全国の小中学生を対象に、倉渕地域の豊かな自然環境、農山村の生活文化及び歴史的資源を活用し、生きた英語に囲まれた環境の中で集団生活及び自然体験を行う山村留学を実施する。	千円 171,779
(2) 英語教育指導事業 児童生徒の英語力向上を図るため、高崎市立の全小中学校及び高等学校にA L T (英語指導助手) を配置し、英語教育の充実を図る。	486,847
(3) ヤングケアラーS O S サービス事業 家族の介護や家事、きょうだいの世話等をするヤングケアラーの負担を軽減するため、無料でサポーターを派遣し支援を行う。	92,301
(4) 高校生等通学支援の拡充 公共交通機関の定期券を使用して通学する高校生等の通学費用の一部を補助し、保護者の経済的な負担軽減を図る。 令和7年度より1か月あたりの自己負担の上限額を引き下げることで支援を拡充する。	14,000
(5) 学校図書の充実 小・中学校の図書を充実させ、本に親しみ、豊かな心を育むことのできる学校図書館の環境整備を図る。	35,950
(6) 学校施設維持補修等の推進 学校施設の環境改善を図るため、外壁改修や照明L E D化等の工事を重点的に行う。 ・外壁改修工事 222,300千円 ・給水設備等改修工事 46,700千円 ・高崎経済大学附属高校校舎等照明L E D化工事 70,180千円	587,710
(7) 学校体育館への空調設備設置 学校体育館への空調設備の設置を進めることにより、学校活動における熱中症等の健康被害を防ぐとともに、災害時における避難者の生活環境の改善を図る。 令和7年度は設置校数を3校から10校へ大幅に拡充する。	490,000
(8) 給食費の一部無償化 子育て世帯の経済的負担を軽減するため、学校給食費を一部無償化する。(第一子：1割軽減、第二子以降：無償化) 軽減する給食費総額 小学校：400,858千円、中学校：278,254千円、 特別支援学校：5,317千円、給食センター：141,061千円	825,490
(9) 食材価格高騰への給食材料費支援 急激な食材価格の高騰に伴い、保護者負担が増加しないよう、給食材料費の高騰分を公費で負担する。	204,453
(10) G I G A スクール構想の推進 小・中・特別支援学校等に配備した1人1台のタブレット端末を活用し、授業における学習内容をより深化・定着させるよう学習活動の充実を図る。	297,296

《産業の振興》

事業概要	予算額
(1) 労使会館建設事業 勤労者福祉の一層の充実と健康維持・増進を図るため、体育館機能を加えた新たな施設を整備する。令和7年秋頃に開館予定。	千円 87,450
(2) 農業の振興（地産多消の推進） ・ 農業者新規創造活動事業補助 120,000千円 新品種・新商品の開発や、商工業者と連携した6次産業化の推進のほか、市内産農畜産物の販路拡大に向けた取り組みに挑戦する農業者を総合的に支援する。 ・ 農地再生推進事業補助 100,000千円 ・ かがやけ新規就農者応援給付金 15,000千円	235,000
(3) 地元企業への支援策 ・ 中小企業経営安定化助成 470,000千円 ・ 職場環境改善事業 100,000千円 ・ まちなか経済情報センター事業 11,000千円 ・ 中小企業者資格取得支援事業 13,000千円 ・ まちなか商店リニューアル助成 280,000千円 ・ 飲食店衛生向上リニューアル特別助成 45,000千円 ・ 住環境改善助成 95,000千円	1,014,000
(4) ビジネス誘致の推進 市内への企業誘致の促進や市内企業の定着を推進するための取り組みを支援する。 ・ 高崎シティプロモーション事業補助 30,000千円 ・ 産業立地振興奨励金 377,844千円 ・ ビジネス立地奨励金 536,231千円 高崎スマートIC産業団地A地区及びB地区における集客施設の整備を新たに支援する。	944,075

《文化と歴史を活かした創造的な高崎》

事業概要	予算額
(1) 文化事業の振興 芸術文化活動の育成・促進や地域の文化活動を支援し、賑わいを創出する。 ・ TAKASAKI CITY ROCK FES. 開催補助 50,000千円 ・ 全国アマチュアミュージシャンフェスティバル開催補助 30,000千円	千円 340,916
(2) 伝統文化の館の運営 市民より寄贈を受けた庭園付き住戸を文化施設として活用し華道・茶道・和楽器などの伝統文化を中心とした文化振興を図る。	7,967
(3) スポーツの振興 ・ スポーツイベント等開催支援 96,128千円 ・ 高崎市民スポーツパーク（仮称）の整備 47,000千円	143,128
(4) 歴史を活かしたまちづくり ・ 「世界の記憶」上野三碑の保存活用 37,577千円 ・ 榛名神社保存修理事業補助 27,300千円 ・ 史跡等の保存整備及び発掘調査 168,682千円	233,559

《やさしい眼差しに満ちた市政》

事業概要	予算額
(1) 子育て関連支援 ・ 子育てＳＯＳサービス事業 37,592千円 ・ 保育所入所待機解消支援事業 114,000千円 ・ 保育所等整備事業費補助 496,465千円 ・ 病児・病後児保育や一時預かり保育の支援 268,244千円 ・ 保育・介護人材確保事業 35,000千円 ・ 「気になる子」支援 58,030千円 ・ 公立保育所緊急修繕・整備 46,200千円 ・ 放課後児童クラブの充実 1,142,224千円 児童の増加に伴い必要となる施設の整備や学校長期休業期間の一時預かり、高学年児童の受入を促進し、子育て環境の充実を図る。	千円 2,197,755
(2) 児童相談所の開設 年々増加する児童虐待事案に対応するため、市独自の児童相談所を開設し、迅速かつ総合的な子育て支援につなげる。	241,334
(3) 福祉の充実 ・ 障害者支援ＳＯＳセンターの運営 13,618千円 ・ 障害者農業就労施設運営事業 46,553千円 ・ おとしよりぐるりんタクシーの運行 300,153千円 ・ 介護ＳＯＳサービス事業 89,000千円 ・ 高齢者力仕事ＳＯＳサービス事業 95,133千円 ・ 高齢者等あんしん見守りシステムの充実 420,439千円 ・ 高齢者あんしんセンターの運営 608,778千円 ・ 高齢者世帯買い物ＳＯＳサービス事業 35,764千円 ・ 高齢者福祉なんでも相談センターの運営 14,115千円	1,623,553
(4) 救急医療体制の充実 ・ 救急患者の受入促進 72,730千円 ・ 救急患者受入体制整備支援 49,000千円 ・ 脳卒中患者受入体制強化 40,000千円 ・ 心疾患患者受入強化 9,000千円	284,976
(5) 小児救急医療体制の充実 ・ 小児救急医療体制整備補助 21,500千円 ・ 夜間小児救急医療体制の確保 7,946千円 ・ 小児救急医師の確保 14,487千円	43,933
(6) 母子健康支援事業の充実 ・ 妊婦初回産科受診料助成 9,600千円 ・ 妊婦健康診査特別助成 22,700千円 ・ 不妊・不育症等治療費助成 156,380千円 ・ 出産入院費用支援 117,000千円 ・ 新生児難病検査費助成 16,877千円 ・ 産婦健康診査・産後ケア事業 101,577千円 ・ 5歳児健康確認・診査 2,076千円 ・ 小児慢性特定疾病医療費等特別助成 6,170千円 ・ 特定疾病小児等特別支援 28,600千円 ・ 妊婦等のための支援事業 265,198千円	726,878
(7) がん対策事業の推進 ・ がん検診事業 447,911千円 ・ 医療用ウィッグ等購入費補助 6,300千円	454,211

《合併した地域の個性を活かした魅力づくり》

事業概要	予算額
(1) 箕郷多目的運動場（仮称）の整備 高齢者をはじめとする多世代の人が気軽に運動できる施設として地域の防災拠点機能も兼ね備えた多目的運動場を整備する。	千円 159,600
(2) 榛名湖上ステージの整備 榛名湖の更なる誘客を図るため、ロックコンサート等のイベントを開催できる湖上ステージ等を整備する。	99,006
(3) 牛伏山を花で囲むプロジェクトの推進 森林環境譲与税を活用して、牛伏山自然公園を5か年計画で整備し、四季折々の花木を植栽する。	40,100
(4) 倉淵・榛名・吉井地域への移住・定住を促進	80,000
(5) 市内全域の道路の維持・補修 ・道路補修工事 ・支所地域維持補修工事	543,000 333,000千円 210,000千円

《安心・安全な地域社会づくり》

事業概要	予算額
(1) 防災対策事業の推進 ・吉井方面隊第1分団詰所の整備 ・自主防災組織への支援	千円 158,896 90,000千円 21,000千円
(2) 道路穴ぼこ改修特別整備 健全な道路環境を保持し、市民生活の安心安全を確保するために緊急舗装工事を5か年で集中的に実施する。	200,000
(3) 交通安全対策 ・交通安全施設整備事業 ・通学路安全対策工事 ・踏切保安設備整備事業補助	190,000 108,000千円 22,000千円 60,000千円
(4) 高齢者等のごみ出し支援 自身でのごみ出しが困難な高齢者世帯等を対象に、戸別訪問によるごみ収集を実施する。	148,050
(5) 住まいの防犯対策の推進 空き巣や強盗等への防犯対策として、カメラ付きインターホンなど7種類の防犯対策品の購入・設置に対し補助を行う。	10,000
(6) 外国人住民にやさしい街づくり事業 急増する外国人住民への相談対応を強化するため、外国人相談支援センターを開設するほか、救急告示医療機関等が映像医療通訳システムを整備する費用に対して支援を行う。	13,575
(7) 移動期日前投票所の開設 倉淵、榛名、吉井地域の山間地域等における交通手段のない高齢者等の投票機会の確保を目的として、各地を車両で巡回する移動期日前投票所を新たに開設する。	5,586

《大勢の人が歩き、賑わう街》

事業概要	予算額
(1) 中心市街地の活性化と観光施策の拡充 ・ お店ぐるりんタクシーの運行 39,749千円 ・ 高崎まつり補助 50,000千円 ・ 高崎だるま市開催補助 14,000千円 ・ 高崎じまん等の支援 140,240千円 ・ 高崎の食発信事業 40,000千円	千円 283,989
(2) 豊岡だるま駅設置事業 公共交通網の強化と地域住民の利便性向上のため、J R 信越本線北高崎駅・群馬八幡駅間に新駅を設置する。	857,417
(3) 市街地再開発事業 ・ 高崎駅東口栄町地区 814,798千円 ・ 宮元町第二地区 330,000千円 ・ 連雀町地区 275,000千円	1,419,798
(4) まちなか小さな公園美化大作戦5か年計画 街中にある小さな公園を計画的に美化することにより、地域住民の憩いの場となるよう整備を行う。	234,145
(5) 烏川かわまちづくり整備事業 烏川と街中との回遊性を高めるとともに、更なる水辺空間の魅力向上や高崎産フルーツなど農産物のブランド化を図るため、地域や民間と連携し、主に榛名地域の果物を提供するレストハウスを新たに整備する。	74,035

